

**製品名: KAP1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02184**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 89 kDa; Observed MW: 100 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TRIM28
別名	TRIM28; KAP1; RNF96; TIF1B; Transcription intermediary factor 1-beta; TIF1-beta; E3 SUMO-protein ligase TRIM28; KRAB-associated protein 1; KAP-1; KRAB-interacting protein 1; KRIP-1; Nuclear corepressor KAP-1; RING finger protein 96; Tripart
遺伝子 ID	10155
SwissProt ID	Q13263
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

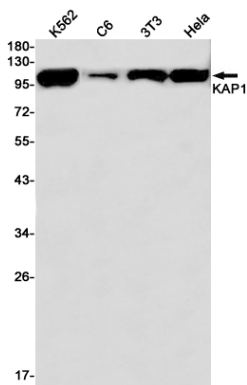
## 背景

KRAB ドメイン含有ジンクフィンガータンパク質 (KRAB-ZFP) の核コリプレッサー。ヌクレオソームリモデリング・脱アセチル化 (NuRD) 複合体のサブユニットである CHD3 と、ヒストン H3 の Lys-9 を特異的にメチル化する SETDB1 (H3K9me) を KRAB 標的遺伝子のプロモーター領域にリクルートすることで、遺伝子サイレンシングを誘導する。

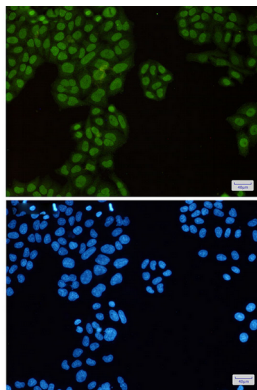
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

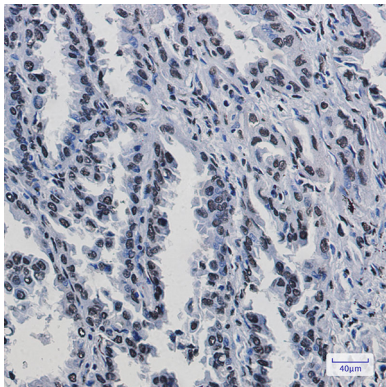
## 画像データ



KAP1 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の KAP1 のウエスタンブロット分析。



KAP1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の KAP1 (緑) の免疫細胞化学分析



KAP1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。